

令和元年6月28日

各 位

会社名 ジョルダン株式会社
代表者 代表取締役社長 佐藤俊和
(コード番号：3710 JASDAQ)

北九州市交通局とジョルダン株式会社 MaaS推進を目的として包括連携協定を締結

北九州市交通局（交通局長：池上修）とジョルダン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：佐藤俊和、以下「ジョルダン」）は、本日（6月28日）、北九州市の地域活性化と市民サービスの向上に寄与することを目的に、MaaS（Mobility as a Service）実現に向け、包括連携協定を締結しました。ジョルダンが政令指定都市とMaaS推進を目的とした包括連携協定を締結するのは初めてです。

北九州市では、人口減少や自家用車利用の増加に伴い、公共交通の利用者が減少傾向にあり、このまま利用者の減少が続けば、減便や路線の廃止等により、さらなる公共交通の衰退が懸念されています。一方で、交通弱者と言われる高齢者や障害者を含め、誰もが通勤・通学、通院、買物など自由に安心して移動できる日常生活の実現には、地域の公共交通の充実が欠かせません。

北九州市交通局とジョルダンは、MaaSを通じて公共交通の充実と市民や観光客の利便性の向上を図るため、主に下記の3つのテーマについて協力していきます。

- ▼北九州市営バスダイヤデータの標準化の実施、オープンデータ化の検討
- ▼1日乗車券等の電子化の実施・多言語対応の検討、デジタルフリーパスの検討
- ▼MaaSアプリの二次元コードによる運賃精算の検討

2019年度は、秋頃から北九州市営バスの1日乗車券等をジョルダンのMaaSアプリ（乗換案内）上で販売する実証実験を行う予定です。

また、北九州市交通局とジョルダンでは今後、市内の各交通事業者、施設、飲食店等と共同で「(仮称)北九州市MaaS協議会」設立の準備を進め、北九州市におけるMaaS実現を目指します。

※詳細は添付資料をご覧ください。

以上

【一般の方からのお問い合わせ先】

北九州市交通局
営業推進課 本村/山下/森田
TEL:093(771)8410

ジョルダン株式会社
法人本部 結川/小川/清野
TEL: 03(5369)4052

【報道関係からのお問い合わせ先】

(ジョルダン 広報担当)
株式会社VAインターナショナル
田中/和智/堀江
TEL : 03(3499)0016 / FAX:03(3499)0017
mail : vai@va-intl.co.jp

※会社名、製品名等はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本プレスリリースは、北九州市とジョルダン株式会社の共同発表です。



北九州市営バス

Press Release



JORUDAN

2019年6月28日

北九州市交通局
ジョルダン株式会社

北九州市交通局とジョルダン株式会社 MaaS推進を目的として包括連携協定を締結

北九州市交通局（交通局長：池上修）とジョルダン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：佐藤俊和、以下「ジョルダン」）は、本日（6月28日）、北九州市の地域活性化と市民サービスの向上に寄与することを目的に、MaaS（Mobility as a Service）実現に向け、包括連携協定を締結しました。ジョルダンが政令指定都市とMaaS推進を目的とした包括連携協定を締結するのは初めてです。

北九州市では、人口減少や自家用車利用の増加に伴い、公共交通の利用者が減少傾向にあり、このまま利用者の減少が続けば、減便や路線の廃止等により、さらなる公共交通の衰退が懸念されています。一方で、交通弱者と言われる高齢者や障害者を含め、誰もが通勤・通学、通院、買物など自由に安心して移動できる日常生活の実現には、地域の公共交通の充実が欠かせません。

北九州市交通局とジョルダンは、MaaSを通じて公共交通の充実と市民や観光客の利便性の向上を図るため、主に下記の3つのテーマについて協力していきます。

- ▼北九州市営バスダイヤデータの標準化の実施、オープンデータ化の検討
- ▼1日乗車券等の電子化の実施・多言語対応の検討、デジタルフリーパスの検討
- ▼MaaSアプリの二次元コードによる運賃精算の検討

2019年度は、秋頃から北九州市営バスの1日乗車券等をジョルダンのMaaSアプリ（乗換案内）上で販売する実証実験を行う予定です。

また、北九州市交通局とジョルダンでは今後、市内の各交通事業者、施設、飲食店等と共同で「（仮称）北九州市MaaS協議会」設立の準備を進め、北九州市におけるMaaS実現を目指します。



◆ 本プレスリリースに関するお問い合わせ先 ◆



北九州市交通局／営業推進課 本村(もとむら) /山下(やました) /森田 (もりた)

Tel : 093-771-8410

ジョルダン株式会社／法人本部 法人営業部 結川 (ゆいかわ) /小川 (おがわ) /清野 (きよの)

Tel : 03-5369-4052

※ジョルダン(株)報道関係からのお問い合わせ先

ジョルダン 広報担当 / (株)VAインターナショナル / 田中 / 和智 / 堀江

Tel : 03-3499-0016 FAX : 03-3499-0017 E-mail : vai@va-intl.co.jp

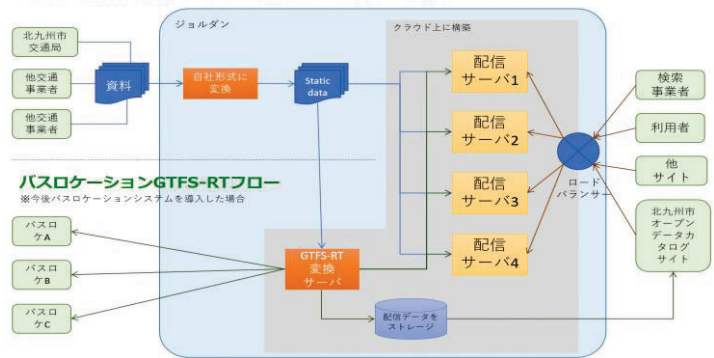
別紙

【公共交通データのオープンデータ化
(標準的なバス情報フォーマット)】

ジョルダンでは、交通データを一元化し配信する共通基盤として『公共交通データHUBシステム』を備えています。データは国土交通省の定めた標準的なバス情報フォーマットやその他の標準仕様に沿い、多言語化しAPIによりMaaS提供者等へ配信します。それにより、様々なサービスでの利活用を促し、北九州市における日本版MaaSの早期実現に寄与します。

※対象データ：ダイヤデータ (GTFS-JP)、リアルタイムデータ (GTFS-RT)、運行情報データ

標準的なバス情報フォーマットによるオープンデータ化



【1日乗車券等の電子化・多言語対応】

北九州市交通局では「1日乗車券」、「土休日家族割引乗車券」、「夏休み！こどもバスぼ〜と」等の企画乗車券を販売しています。

これらの乗車券は現状バスの車内や乗車券発売窓口で販売しています。

MaaSアプリから電子乗車券を購入可能にすることで、利用者の利便性の向上に繋がります。

また、訪日観光客向けに金額やサービスを変えた1日乗車券等を販売するなど柔軟な価格設定の推進により、新たな収益確保に繋げることも検討します。



【MaaSアプリの二次元コードによる運賃精算】

ジョルダンは、月間検索回数2億3千万回以上の「乗換案内」を有しており、市営バスの1日乗車券等はこの「乗換案内」アプリ (MaaSアプリ) から購入が可能になります。なお、MaaSアプリ乗車券で降車する際は、乗務員へスマートフォン画面を提示し、乗務員が目視により画面を確認することになりますが、一部の車両では、バス車内に設置された二次元コード読取機にかざすことで降車できる方法も検討します。

MaaSアプリ乗車券は、ジョルダンが日本における総代理店となっているイギリスMasabi社の二次元コードチケットサービスを採用します。このサービスは、ニューヨークのMTA(地下鉄)472駅やラスベガスのRTC(バス)450台等、世界4大陸・50事業者以上で本運用され、多言語化にも対応しておりキャッシュレス化が図れます。



「MaaS (Mobility as a Service)」とは

電車やバス、飛行機など複数の交通手段を乗り継いで移動する際、それらを跨いだ移動ルートは検索可能となりましたが、予約や運賃の支払いは、各事業者に対して個別に行う必要があります。

このような仕組みを、手元のスマートフォン等から検索～予約～支払を一度に行えるように改めて、ユーザーの利便性を大幅に高めたり、また移動の効率化により都市部での交通渋滞や環境問題、地方での交通弱者対策などの問題の解決に役立てようとする考え方の上に立っているサービスが MaaS です。 ※引用：総務省ホームページ「次世代の交通 MaaS」

会社概要

北九州市交通局

代表者：交通局長 池上 修

所在地：福岡県北九州市若松区東小石町 3-1

事業内容：

- ・ 乗合バス事業
事業開始：昭和 4 年 6 月 15 日
車両台数：95 台
- ・ 貸切バス事業
事業開始：昭和 25 年 4 月 24 日
車両台数：21 台

ジョルダン株式会社

代表者：代表取締役社長 佐藤俊和

所在地：東京都新宿区新宿 2-5-10 成信ビル

資本金：2 億 7,737 万 5,000 円(2018 年 9 月 30 日現在)

事業内容：

- ・ パッケージソフトの開発・販売
- ・ システム設計・製造
- ・ デジタルコンテンツ制作
- ・ インターネットコンテンツの提供
- ・ 携帯コンテンツの提供
- ・ 旅行業法に基づく旅行業